

PIANO SOLO & DUO RECITAL

バリー・スナイダー & 鈴木陶子 ピアノソロ & デュオリサイタル



ピアノが2台になると、音楽の楽しさが倍増！
音のパワフルさは2倍になるし、協調し合って美しさを引き出すかと思えば、お互いに競い合ったり、駆け引きし合ったり、真面目さと面白さが入り混じる、弾き手も聴き手も楽しい名曲ばかり。

逆にソロは、作曲家の描いた世界観を、ソリストがどう捉えて、音にするのか、個性が反映されます。

バリー・スナイダー氏は世界的ジャズピアニスト・小曾根真氏が、クラシック音楽も演奏するきっかけを与えた1人。

「僕がクラシックの世界に迷い込んだ時、彼のところに無理やり押しかけて教えてもらいました。こんなに温かくて深い音色で、音楽の物語を紡ぐ人はいない。」—小曾根 真

それをさかのぼること数年前、ニューヨークのイーストマンで修士課程に入学し、偶然、スナイダー教授に師事することになったのが鈴木陶子。彼女も彼が持つ繊細な音色に深く感銘。彼女の修得すべく、博士号を得てイーストマンを卒業するまで、師のもとで研鑽を重ねました。

それから長い時を経て、メシァターで初の共演に臨むことになりました。師弟コンビならではの味わいが楽しめるリサイタル！ぜひ、ご期待ください。

バリー・スナイダー (Barry Snyder)

pianist

国際的にその名を知られるピアニスト。イーストマン音楽学校名誉教授。1966年ヴァン・クライバーン国際ピアノコンクールにおいて、銀賞、パン・アメリカ・ユニオン賞、室内楽賞の3賞を同時受賞し、世界デビューを果たす。ソロ、コンチェルト、室内楽奏者として世界的にツアーを行い、主要なレコード・レーベルから50枚以上に及ぶCDを発表。室内楽奏者としても定評があり、日本ではヴァイオリニスト・漆原朝子氏とツアーを行っている。指導者としては1970年イーストマン音楽学校・ピアノ科教授に就任、その後「アメリカで最も望まれるピアノ指導者」という本にも名前が掲載される。昨年イーストマンを退官。北米、ヨーロッパ、アジア各国で演奏会、レコーディング、マスタークラス、コンクールの審査等、多方面で活躍。ニューヨーク州立大学 Steinhardt 校客員教授も務めている。

【ウェブサイト】 <https://www.barrysnyderpiano.com/>

鈴木 陶子 (Toko Suzuki)

pianist

ピアニスト、博士(音楽)。神戸女学院大学を卒業後、渡米。奨学金を得て米国ワイオミング州立大学大学院に進学、演奏と作曲をDr. グレイ・スマート氏に師事、美術を副科として専攻。同校より演奏家認定証を得た後、ロチェスター大学イーストマン音楽学校にてバリー・スナイダー氏に師事、指導アシスタントも務める。同校にて音楽修士号、音楽博士号取得。これまでソロ、室内楽で日本、北米、カナダ、オランダ、タイなどで演奏活動を行う。指導者としては、個人指導の他、「ひあのレッスンくらぶ」「ピアノアカデミー」「楽曲セミナー」「Skype ピアノセミナー」等を開講。昨年からスナイダー教授のピアノ演奏法を広く知ってもらう為、BARRY SNYDER SUPER LESSONS を主催している。86年PTNA ヤングピアノコンペティションF級西日本第1位、全国大会奨励賞、平成12年度大阪舞台芸術奨励新人賞、2011年度吹田市文化功労賞受賞。すいたティーンズクラシックフェスティバル審査委員。

【ウェブサイト】 <http://www.classic-jp.com/>



吹田市文化会館

メイシァター

中ホール (阪急電鉄千里線 吹田駅前)

【お問合せ】 吹田市文化会館メイシァター 【TEL】 06-6380-2221

阪急千里線吹田駅前すぐ (阪急梅田駅より乗車約15分) / JR吹田駅より徒歩約15分
※ 駐車場がございませんので、公共交通機関をご利用ください。

